

夕食も片付けも終え、4人で6時45分ごろから歩き始め、結果、体重が5、6kg落ちました!「すごい」ご飯を少なめにしたり、摂生はしてるけどね。雨やワクチン接種など

万歩を達成すると記録表を提出します。私はこないだ30万歩達成。次は500万歩目指します。(太子、主婦、69)

敷地にピットがあると…

電話でどうぞ

こちら編集局

イイミ
(078) 360-5

入院治療中の子どもに付き添つて世話をする親の負担が、新型コロナウイルス禍の影響で増えている。感染拡大を受けて付き添いの交代が制限され、長期間病院に「缶詰め状態」となり心身に影響が出る親も。支援団体はサポート拡充の必要性を訴える。

缶詰め状態長期化、「心の不調」7割

「親の寝食について少しでも心配してほしかった。思い出すのもつらい」。四月、先天性心疾患のある長女(3歳)の手術のため、県外の大手病院で約2週間、付き添いを経験した。夫と小学生の長男との4人暮らし。付き添いの交代が認められず、専業主婦の女性が病院で付きつきりで寝たきりの長女の食事やシャワーの介助をした。夜は、院もある一方、泊まり込み小児用ベッドで夜泣きする。子どもが入院する際の付き添いのルールは病院によつて異なる。不要とする病院もある一方、泊まり込みでの24時間の付き添いを認められる。子どもの要望するケースも少なくない。

入院中の子どもに付き添う母親に食料を手渡す光原ゆきさん(左)=2019年11月、佐賀市の佐賀大病院(キープ・ママ・スマイリング提供)

数を超える人が3カ月以上に對する悪影響を心配する声もあつたという。

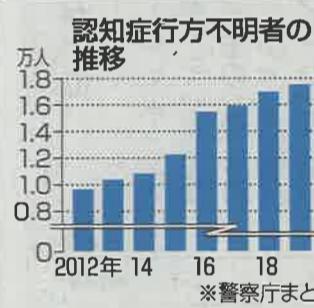
同NPOの光原ゆき理事長(47)は「病院がコストをかけずに工夫できることはある」と指摘。一部の病院が患者用の一般食を親に有料で出したり、佐賀大病院内のレストランが付き添いの親への出前を始めたりした事例を挙げた。

保護者付き添い交代認められず

子の入院付き添い 厚生労働省によると、入院中の子どもの世話を「入院基本料」に含まれ、看護師らが行う前提とされており、家族の付き添いは本来不要。だが、患者が入院についての理解が難しい乳幼児などで医師が許可すれば、付き添いは認められる。その場合も病院側は強制はできないが、保護者に希望するよう促すことは可能で、実態として強要しているケースもある。



R検査で陰性が証明された家族との交代を認めることや、親への食事の提供を提案する。「病棟に保育士を配置することで、1日30分でも親が自由に動ける時間があれば良い」と訴える。



20年、過去最多 兵庫1745人、全国3位
2020年に認知症やその疑いで行方不明となり警察に届け出があつたのは、前年より86人増の1万7565人だったことが26日までに、警察庁の集計で分かった。12年の統計開始から毎年、過去最多を更新し8年で1.83倍になつた。214人は昨年中に所在が確認できなかつた。都道府県別では大阪が最多の1990人で、埼玉188人

認知症行方不明 1万7565人

台風5号北上 小笠原諸島へ

はうねりを伴う高波や強風に警戒するよう呼び掛けています。

気象庁によると、台風5号は26日午前9時現在、時速約25kmで北に進んだ。中心気圧は980hPa、中心付近の最大風速は35m/s、最大瞬間風速は50m/sで、中心から半径45km以内は風速25m/s以上の暴風となつていて強風が吹き、海はうねりを伴つてしけとなる見込み。

小笠原諸島では27日にか

強い台風5号は26日、日本南の海上を北北東へ進んだ。発達しながら北上し、26日夜から27日昼ごろにかけて小笠原諸島に接近する恐れがあるとして、気象庁は「温帯低気圧」(29日9時)、台風5号(26日9時現在)、暴風警戒域(26日21時)を発表した。台風5号は、高齢者の5人に1人が認知症になるとされる。自治体は民間と連携して早期発見のネットワーク構築を、政府は発症や進行を遅らせる「予防」を目指す。

本邦では、2019年には、高齢者の5人に1人が認知症になるとされる。

自治体は民間と連携して早期発見のネットワーク構築を、政府は発症や進行を遅らせる「予防」を目指す。

本邦では、2019年には、高齢者の5人に1人が認知症になるとされる。

自治体は民間と連携して早期発見のネットワーク